

地域整備方針（素案）の取りまとめ

1. 地域整備方針（素案）の構成
2. 第2回会議における主な意見
3. 地域整備方針（素案）

①地域名称

（仮称）金沢駅東都心軸地域

②整備の目標

当地域が目指すべき方向性（あるべき姿）

③都市開発事業を通じて増進すべき都市機能に関する事項

②の実現に向け、主に民間の都市開発事業を通じて増進すべき都市機能について

④公共施設その他の公益的施設の整備及び管理に関する基本的事項

②の実現に向け、都市基盤などの公共・公益施設整備について

⑤緊急かつ重点的な市街地の整備の推進に関し必要な事項

②の実現に向け必要となるその他の手段について



- 地域整備方針（素案）は、**エリア全体**に加え、**金沢駅周辺区域**と**都心軸区域**の特性を踏まえ作成

項目	主な意見
② 整備の目標	能登半島地震を受けて、 <u>防災に重点を置くことが必要</u>
	金沢のように国際的な発信力が求められる都市においては、 <u>都市間競争の観点が重要</u>
	国際都市としての度量の広さを方向性として、 <u>商業業務など複合的機能を持つ文化交流拠点を目指すことが必要</u>
	<u>人口減少社会において、都市を拡大する時代ではなく、いかに都市機能を充実させながら民間事業者や来街者を受け入れるかが重要</u>
③ 都市開発事業を通じて増進すべき都市機能に関する事項	<u>文化観光など、石川、金沢ならではの「格調高いにぎわいを創出する機能」が求められる</u>
	金沢駅周辺区域には、北陸3県には少なくともないような機能、 <u>例えば文化的機能や教育研究などの機能を誘致することが必要</u>
	「都市活動」は、シンボル性の高い文化・交流・情報拠点とし、 <u>商業業務だけでなく、観光、防災、居住などの複合的な機能を持たせることが必要</u>
	<u>様々な文化や人種、世代を超えた人たちが、共生できる「交流・にぎわい拠点」が必要</u>

項目	主な意見
④ ④ 公共施設その他の 公益的施設の整備に 関する基本的事項	<p>都心軸においても、<u>上下水道などのインフラの耐震化率を上げていくことが、都市機能を維持する上で重要</u></p>
	<p><u>渋滞対策について、具体的な内容を記載できないか</u></p>
⑤ 緊急かつ重点的な市街地の 整備の推進に関し必要な事項	<p>木の文化都市を推進する上で「木の文化に資する空間」など、わかりやすい表現が必要</p>
	<p>外国人観光客への発災時の情報伝達や避難の方法などを含め、防災の観点を加えることが必要</p>
	<p>金沢駅周辺区域とそれ以外の区域の扱いが異なることが明確になるように、<u>高度地区の規定を、都市再生特別地区の枠組みを活用して緩和できる旨を明示すべきではないか</u></p>
	<p>容積率の緩和や<u>高度利用に関する方向性をここで示さなければ、民間事業者からの提案は出てこないと思う</u></p>
	<p>地価が高いことを踏まえると、高さだけではなく容積を使いたいという動機が働くだろう <u>容積率の緩和を許容する方向ならば「高度利用を図る」などの方針を書いた方がよいと思う</u></p> <p>「美観」に関しては、<u>単なるランドマークではなくシンボル性のある存在や、建物の色や高さについても品格と節度あるものが求められる</u></p>

都市再生緊急整備地域の地域整備方針の案の内容となるべき事項（金沢市）

地域名称	整備の目標	都市開発事業を通じて増進すべき都市機能に関する事項	公共施設その他の公益的施設の整備及び管理に関する基本的事項	緊急かつ重点的な市街地の整備の推進に関し必要な事項
(仮称) 金沢駅東都心軸地域	<p>〔都市再生緊急整備地域〕 (全体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○藩政時代からの歴史的なまちなみや豊かな自然環境を保全しながら、開発を進めてきた本市のまちづくりの規範である「保全と開発の調和」を基本に、金沢駅周辺区域と都心軸区域の特性を際立たせた都市づくりを推進 ○北陸新幹線の大阪までの全線開業を見据え、文化都市・学都としての都市の個性を生かし、国内外からの交流人口の拡大に取り組み、にぎわいと活力を創出 ○グローバル化の進展に伴い、都市間競争が激しさを増す中、日本海国土軸における主要都市としての拠点性を高めるため、地域経済をけん引する高次都市機能を集積 ○人口減少や少子高齢化が進展する中にもあっても持続可能で魅力ある都市を実現するため、居住や商業、業務などの多様な都市機能が集積する都市の中軸を形成 ○居心地が良く歩きたくなるまちなかを形成するとともに、多様な交通モードが便利に利用できる人中心の空間を形成 	<p>(全体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○多様な人々が集い、文化芸術活動や創造的な活動を生み出す交流機能を充実 ○国内外からの来街者が滞在し、広域観光の拠点ともなる宿泊機能を充実 ○広域的な集客力を備えた商業機能を強化するとともに、新たな雇用を創出する多様な業務機能を集積 ○二地域居住や職住近接など、新たなニーズに対応する居住機能を充実 ○老朽化した建築物の再整備により、防災機能を向上 	<p>(全体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○バスの走行環境やバス待ち環境を向上するとともに、多様な交通モードの接続・乗継拠点となるモビリティハブを整備 ○タクシーや観光バスの乗降、荷捌き車両の適正化など、渋滞の緩和に向けた交通環境を整備 ○来街者にもわかりやすい交通案内を充実するとともに、回遊性と景観の向上に資する公的サインを整備 ○防災・減災対策を強化するため、上下水道等の耐震化を推進 	<p>(全体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○質の高い文化芸術に触れる機会を充実するとともに、ほんものの魅力の創造・発信により文化観光を推進 ○公共空間や建築物に木の質感を醸し出すものを取り入れ、木の文化都市の継承・創出を推進 ○学生等の若い世代や子育て世代が気軽に訪れ、楽しめる環境を充実 ○空き店舗への出店やビル低層部の商業利用、市外からのオフィスの移転・開設等を促進 ○歩行空間やオープンスペース、緑地等の創出を推進 ○建築物の屋上・壁面の緑化やZEB等の普及促進を通じたカーボンニュートラルを推進 ○災害時における、国内外からの来街者等への情報伝達体制を強化するとともに、一時滞在可能な空間等を充実

3. 地域整備方針（素案）

整備の目標	都市開発事業を通じて増進すべき都市機能に関する事項	公共施設その他の公益的施設の整備に関する基本的事項	緊急かつ重点的な市街地の整備の推進に関し必要な事項
<p>○能登半島地震の教訓を踏まえた防災・減災対策や、脱炭素社会の実現に向けた取組の推進により、災害に強く地球環境にも配慮した都市基盤を形成</p> <p>(金沢駅周辺区域)</p> <p>○日本海国土軸の主要都市である金沢の玄関口にふさわしい近代的で品格と魅力あふれる都市空間を形成するとともに、広域交通結節点としての特性を生かし、まち全体のにぎわい創出に資する多様な都市機能を集積</p> <p>(都心軸区域)</p> <p>○周辺の緑豊かな景観や歴史文化遺産からなる伝統環境及び良好な住環境との調和に配慮した都市環境を形成</p> <p>○武蔵、南町、香林坊、片町地区における、各地区の特性に応じた都市機能を集積</p>	<p>(金沢駅周辺区域)</p> <p>○国内外から多くの人々が訪れる広域交通結節点としての特性を生かし、文化の奥深さなどを体感する文化観光を促進するとともに、広域観光の拠点となる格調高いにぎわいと魅力を創出</p> <p>○人・モノ・情報の集積に向け、商業・宿泊・業務・居住に加え、文化・学術の発展にも資する機能を強化</p> <p>(都心軸区域)</p> <p>○武蔵地区においては、市民の台所である近江町市場の魅力を生かしたにぎわいを創出するとともに、交差点を核とした回遊性を向上</p> <p>○南町地区においては、オフィスやホテルなど多様な業種の立地によるにぎわいを創出するとともに、働く人や訪れる人の滞在快適性を向上</p> <p>○香林坊地区においては、商業拠点としてのにぎわいを創出するとともに、周辺の歴史文化遺産や芸術文化施設との回遊性を向上</p> <p>○片町地区においては、北陸随一の繁華街としてのにぎわいを創出するとともに、昼と夜の異なる魅力を生かした活力を向上</p>	<p>(金沢駅周辺区域)</p> <p>○大規模災害発生時における帰宅困難者の安全安心の確保に資する環境を整備</p> <p>(都心軸区域)</p> <p>○緊急輸送道路の沿道における老朽化した建築物の建替えや耐震化を促進し、大規模災害発生時における道路空間を確保</p>	<p>(金沢駅周辺区域)</p> <p>○金沢の玄関口としての拠点性を生かした多様な都市機能を集積するとともに、金沢都市計画高度地区の規定にとらわれず、土地の有効かつ高度な利活用を積極的に促進する都市開発事業を誘導</p> <p>○鼓門やもてなしドームなどで構成される金沢駅東広場及び周辺の中高層建築物群の落ち着いた形態意匠との調和に配慮した都市開発事業を誘導</p> <p>○金沢駅東もてなしドーム地下広場との回遊性向上に資する地下空間の開発を促進</p> <p>(都心軸区域)</p> <p>○周辺の伝統環境や良好な住環境との調和に配慮するとともに、金沢都市計画高度地区の規定を遵守した都市開発事業を誘導</p>